

令和9年度科学研究費助成事業 学内応募要領

〔特別推進研究、基盤研究（S）〕

最初に、日本学術振興会 科学研究費助成事業 ホームページ 公募要領・計画調書ページに掲載されている「令和9（2027）年度科研費公募要領」等を必ず熟読してください。

（https://www.jpsps.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/toku_s.html）

「科研費電子申請システム（=e-Rad）」のログイン用ID・パスワードが不明の方は、研究・連携推進課研究協力係へご連絡ください。

1. 研究計画調書の学内提出方法・期限について

令和8年5月25日（月）までに「研究計画調書（PDFファイル）」を作成し、科研費電子申請システムにて「確認完了・提出」処理を行ってください。

【手順】

- ① 日本学術振興会 HP の公募情報のページから「研究計画調書（添付ファイル項目）」をダウンロードして作成する。（https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/boshu/1394561_00013.htm）
- ② 科研費電子申請システムの「研究者ログイン」からログインして「Web 入力項目」を入力する。（<https://www-shinsei.jpsps.go.jp/kaken/index.html>）
- ③ ①で作成した「添付ファイル項目」を科研費電子申請システムにアップロードして「研究計画調書（PDFファイル）」を作成し、「確認完了・提出」処理を行う。メールでの提出は不要です。
※アップロード時のPDF変換によりレイアウトが変わり、ページ数超過のエラーが発生する場合があります。その場合は「添付ファイル項目」をあらかじめPDF形式にした上でアップロードしてください。

研究協力係での確認作業後、修正の有無を6月8日（月）までを目途にメールでご連絡いたします。

2. 研究倫理教育の受講について

交付申請前までに、所属機関が定めた研究倫理教育を受講することが義務付けられています。

【大学教員（特任教員（I種）を含む）】

本学では、5年に一度の受講を義務付けており、「研究倫理教育 APRIN（エイプリン）e-ラーニングプログラムの受講について」（令和7年5月20日付け学芸ポータルお知らせ）がこれにあたります。上記プログラムを受講された方は、受講が完了している状態です。

【個人研究員】

担当から令和8年4月20日に、受講案内メールをお送りしております（採択済みの科研費遂行のため、3月中にご案内の方を除く）。その案内に従って受講してください。

その他の未受講の方には、審査結果通知後に受講方法等についてご案内する予定です。

3. 令和9年度公募における主な変更点について

別紙 <令和9（2027）年度公募における主な変更点> をご参照ください。

【担当】

研究・連携推進課 研究協力係

Mail : kakenhi (a) u-gakugei. ac. jp ((a)→@)